

平成30年度 第1回健康づくり審議会議事録

1. 開催日時

平成30年8月30日（木）午後1時45分～午後3時10分

2. 開催場所 保健センター2階研修室

3. 出席者

(1) 委員

岡本和士委員（会長）、杉山敬委員、山村浩二委員、
大島明子委員、藤木裕美子委員、青山千夏委員

(2) 事務局

保健センター所長 安藤光男、主査 牧聡子、保健師 井上友香理

4. 議題

1 開会

2 議題

(1) 会長選出について

(2) 会長代理の選出について

(3) 審議会の趣旨説明について

(4) 平成29年度保健事業実績について

(5) 第2次とよやま健康づくり21計画中間評価について

(6) その他

5. 会議資料

- ・平成29年度保健事業実績
- ・第2次とよやま健康づくり21計画中間評価」

6. 事業内容（要点筆記）

【司会】ただ今より、平成30年度第1回健康づくり審議会を開会いたします。私は、事務局を担当しております保健センター保健師の井上です。本日、司会進行を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

まずはじめに、本日、小塚委員と丹羽委員から欠席の連絡をいただいておりますのでご報告します。

審議会の開催にあたり、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃいますので、事務局より自己紹介を行いたいと思います。

【事務局】自己紹介

【司会】議題にはいります前に、本日の審議会の配布資料の確認をさせていただきます。

事前にお配りしました資料として、「資料1 平成29年度保健事業実績」「資料2 第2次とよやま健康づくり21計画中間評価」です。

本日配布した資料は「平成30年度第1回健康づくり審議会次第」、「健康づくり審議会委員名簿」、「豊山町健康づくり審議会条例」、「第2次とよやま健康づくり21計画」1冊の4種類です。資料に不足等はございませんでしょうか。ありましたら、お申し出ください。

それでは、議題(1)の会長の選出に入ります。

健康づくり審議会条例第5条第1項で会長は、委員の互選で決めることになっています。ご意見はありますか。

【委員】経験豊富な岡本委員さんを会長として推薦したいと思います。

【司会】ただ今、大島委員から岡本委員に会長就任の推薦がありました。ご異議ありませんでしょうか。特に異議はないようですが、今一度、皆様の拍手で岡本和士委員を会長としてご承認いただけますでしょうか。

ありがとうございます。それでは、健康づくり審議会の会長を岡本委員にお願いします。

それでは審議会に先立ちまして、岡本会長よりご挨拶いただきたいと思えます。会長よろしくお願いたします。

【会長】皆さんこんにちは。愛知県立大学の岡本と申します。少子高齢化となり、全てのライフステージでどのように健康づくりを推進していくかが大きなテーマとなっています。みなさんには活発なご審議をお願いいたします。

【司会】ありがとうございます。議題(2)の会長代理の指名について、審議会条例第5条第3項により、会長の指名により選出するとなっていますので、会長よりご指名をお願いします。

【会長】誠に僭越ではありますが、山村委員をお願いしたいと思います。

【司会】ただ今、岡本会長から会長代理として、山村委員のご指名がありました。山村委員、ご承認いただけますでしょうか。

ありがとうございます。

議題(3)の健康づくり審議会の趣旨について説明をさせていただきます。お手元の豊山町健康づくり審議会条例をご覧ください。

健康づくり審議会は乳児から高齢者における保健事業に関する審議をするために設置されています。審議内容は第2条に記載されているとおりです。

組織については第3条に定められているとおりで、町長が任命した委員で組織されています。委員の任期は2年となっております。会長の選定や審議会の開催に関しては第5条及び6条をご覧ください。続きまして、議題に入る前に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。

町では、情報公開の一環として、平成20年10月から町民の皆様へ委員として参加していただく審議会や委員会等の議事録を町のホームページに掲載することになっております。本会もその対象になり、どのような論議がされたか要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。掲載について、ご承認いただけますでしょうか。

ありがとうございました。また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。後ほど、会長から議事録署名委員が指名されますので、指名されました委員2名の方と会長の合わせて3名の方でご確認していただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます

では、これからの審議会での進行については、岡本会長に申し上げます。

【会長】 それでは、ただ今から議事の進行をさせていただきます。会議録署名委員の指名ですが、大島委員と青山委員を指名いたします。

後日、事務局が本日の議事録に署名のお願いに伺いますので、よろしく申し上げます。それでは、議題（4）の平成29年度保健事業実績について説明をお願いします。

【事務局】 ー平成29年度保健事業実績について説明ー

【会長】 保健事業実績についての説明がありましたが、今の報告について何か、コメントや意見がありましたらお願いします。

【委員】 乳児訪問に対して妊婦訪問の件数が少ないですが、どのような基準で訪問をしていますか。

【事務局】 妊婦訪問は、母子保健推進員の方が行っていますので、保健師が行く件数は少なくなっています。妊婦の方から希望があった場合や、保健センターが必要があると判断した方に訪問をしています。

【委員】 クーポン券を発行しているのにも関わらず、がん検診の受診率があまり高くないことに驚きました。

【事務局】 例えば、子宮がん検診は20歳と30歳の方を対象にクーポン券を発行していますが、特に20歳の方は受診率が伸びないという現状があります。

【会長】 今後、啓発して受診率を高める事ができると良いですね。

【委員】 がん検診の対象者はどのように出していますか。

【事務局】 推計対象者を掲載しています。

【委員】 乳幼児健診の受診率は100%の健診もあり、とても高いですが、がん検診の受診率が低いですね。大人は子どもに対する関心は高いですが、自分自身の健康に関する関心が低いと思いました。また、子宮がん検診は今年度から集団検診を始めたと思いますが、受診状況はどうですか。

【事務局】 乳がん検診と同時に受診できるようにしたところ、セットで受診される方が多く、受診者が増えていると感じています。

【委員】 やはり、自分ひとりだけでは受診しない方も、仲間と一緒に受診することができるので、集団検診は大事だと思います。

【委員】 先ほどもありましたが、大人は自分自身の健康に関する関心が低いと感じました。自分自身の健康にも関心を持ってもらうような働きかけが必要だと感じました。

【会長】 例えば、子どもの予防接種の時に保護者の検診が受けられるなど、子どもと同時に保護者にも働きかける事ができるようなシステムを構築できると良いですね。まずはきっかけ作りが大切だと思います。

また、胃がん検診について、現在バリウムの検査を実施していますが、内視

鏡に移行する動きがあります。豊山町はどのような方向で考えていますか。

【事務局】医療機関にもご協力をいただき、今後も実施に向けた検討をしていく必要があると感じています。

【会長】それでは、議題（５）の第２次とよやま健康づくり２１計画中間評価について説明をお願いします。

【事務局】一第２次とよやま健康づくり２１計画中間評価について説明―

【会長】今の説明に対して、何かご意見はありますか。

【委員】小学校５年生の肥満度の話がありましたが、最近はやせの子どもも増えていると思います。小学生は成長期だと思いますが、朝食を食べない子どもも多いと思います。やせに関するデータはどうなっていますか。

【事務局】今回の中間評価では肥満に関する目標値を設定していますが、やせの子どもに対する支援も必要であると思います。今後、学校と連携していく必要があると考えています。

【会長】最近はやせの子どもも増えてきているので、そちらに対する支援も必要ですね。今後、養護教諭の方と連携して、何か働きかけをできると良いですね。また、やせに関するデータも出していただくと良いと思います。

【委員】感想になってしまいますが。判定があまり良くない項目について、自分の身近な問題も多いと感じました。

【委員】最近、小学校でケーキが出るような事があるようですが、カロリーが高いからと言って朝食を抜く子どももいると聞きます。

【会長】そうですね。誤った知識によって逆に健康を害してしまう子どもも増えているのではないかと思います。

【委員】愛知県も健康日本２１あいち新計画を推進しています。がんの標準化死亡比の減少が目標に挙がっていますが、これは町民の方１人ひとりの努力ですぐに結果が出るものではないと思います。受診率が高まればそれだけ早期にがんを発見することができ、がんによる死亡を減らせる事ができると思います。町として、がん検診の受診率の向上に努めて欲しいと思います。

また、肥満者については、４０歳～７４歳をひとまとめで分析していますが、６０歳までは働く方、６０歳以上は退職される方である事が多く、生活の様子が大きく変わります。年齢を区別して分析することで、もう少し課題が見えやすくなり、どのような取組が必要かが分かりやすくなると思います。また、運動面では、車に頼った生活をしている方が、豊山町でも多いのではないかと思いますので、ぜひ、プラス１０分のウォーキングを勧めるなどの取組が必要であると思います。また、飲酒に関する項目の悪化が見られていますが、具体的な休肝日やお酒の頻度に関する情報提供をしていく事ができると良いのではないかと思います。また、歯科の項目では改善が見られていますが、どのような理由で改善したのかを分析することができると、今後のさらなる改善に役立てる事ができると思います。

【委員】糖尿病やＣＯＰＤについては、他人事であると思っている人が多いと思います。健康な人の肺と、ＣＯＰＤの人の肺の比較画像や、糖尿病の合併

症で脚が壊疽してしまった様子など、どのようなことが起こるのか視覚的にわかるような伝え方をしていくと効果的ではないかと思います。また、「塩分を控えているよ」と言っている方でも誤った知識で行動している人も多いと感じます。かまぼこなど意外と塩分が含まれている物もありますので、どのような物に塩分が多く含まれているかなど、視覚的に伝えていく事が大切だと思います。

【会長】そうですね。視覚的に訴えていく事もとても重要なことであると思います。また、飲酒も喫煙も女性の悪化が見られていますね。特に飲酒は計画策定時代と比べて著しく悪化していますが、このことについてどのようにお考えですか。

【事務局】女性の悪化が見られていることについては今後の課題であると思っています。乳幼児健診が終わると、保健センターとの接点がなくなり、健康づくりに関するアプローチをする機会が減ってしまっています。ヨガの教室やお子さんの予防接種の問い合わせに来た際など、様々な機会を活用してがん健診等の受診勧奨を行うなど、健康づくりに関心を持っていただけるようアプローチをしておりますが、まだまだ不十分であると考えています。今後の検討課題であると感じています。

【会長】例えば本日はPTAの代表の方にも参加していただいておりますが、健康づくりに関する話題が出ることはありますか。

【委員】周囲でもがんで亡くなった方がいるという話を聞く事は増えたと感じていますが、自分自身の健康づくりについてはあまり話題に出ることはありません。子どもを通じて、保護者向けの案内をいただくことで、自分自身の健康について考えるきっかけになったり、保護者同士で話題になるのではないかと思います。

【会長】そうですね。PTAや学校との連携を通して、30歳代や40歳代の女性にアプローチできると、女性の健康づくりに効果的ではないかと思います。事務局は、今後の検討をお願いします。

それでは、次に議題（6）その他の説明を事務局からお願いします。

【事務局】健康づくり審議会の委員の任期は平成32年7月までとなっております。次回の審議会については平成31年2月頃の開催を予定しています。事前に連絡いたしますのでよろしく願いいたします。

【会長】これで、本日の日程はすべて終了しました。これをもちまして、第1回健康づくり審議会を終了します。ご協力ありがとうございました。

議事録の署名

平成30年9月3日

岡 本 和 士

大 島 明 子

青 山 千 夏